



《 東京オリンピックに寄せて⑦ 》 販売目標 820 億円 (1010 万枚) 2020 東京



2020 年東京五輪のチケット価格を 20 日に発表した大会組織委員会は価格設定にあたり、入場料収入やスタジアム収容人数の最大化、次世代を担う子供や若者の来場といったポイントを掲げた。これらを満たしつつ、立候補時点で計画した五輪・パラリンピックで「820 億円、1010 万枚」の販売目標を達成するため、過去大会以上に価格帯に幅を持たせた。

競技ごとの価格は開催国の経済状況に加え、人気やメダル有望度などを考慮して決定される。例えば 12 年ロンドン大会で約 18,000 円、16 年リオ大会は約 26,000 円だった柔道の最高価格は東京では 54,000 円。レスリングや卓球なども「日本で人気がある」(担当者) ことから、過去大会に比べ最高価格は高く設定されたという。

もともと、これらの競技も最低価格は 3,500~4,000 円と過去大会の水準を維持した。その結果、チケット全体の半分以上で 8,000 円以下での購入が可能に。担当者は国内の他のスポーツイベントやコンサートなどの相場をふまえ「比較的受け入れられる水準なのではないか」と強調した。

競技の最低価格は 2,500 円だが、それより安い 2,020 円で販売される企画チケットも、過去大会にない規模で販売される見通し。それぞれの関心や懐事情に応じ、購入者側に幅広い選択肢を与えた形だ。

五輪・パラリンピックでは、プロ野球の一球団が 4~5 年でさばくチケットを約 1 カ月間で扱う空前の規模となる。満員の会場を実現し大会を盛り上げるためにも、販売促進の PR はもちろん、不正防止対策も重要な課題となる。



全国の小学校の学級単位の投票でデザインが決まった 2020 年東京五輪・パラリンピックのマスコット「ミライトワ」「ソメイティ」の関連グッズが人気を博している。22 日にぬいぐるみや T シャツ、タオル、キーホルダーなどの販売が始まると、公式オンラインショップには注文が殺到し、多数の商品が「在庫切れ」。大会組織委員会幹部は「想定以上の勢い」と好調な出足にうれしい悲鳴を上げている。「こっちの方がいいかな」「随分種類があるのね」。28 日午後、東京都新宿区のビックカメラ新宿西口店に設けられた常設店舗「東京 2020 オフィシャルショップ」は、関連グッズを手にする大勢の人たちでにぎわっていた。

♥ Happy Birthday 10/25・亀井 咲良さん